

公共職業能力開発施設の種類

(平成17年4月1日現在)

1 公共職業能力開発施設等数	288校	
	うち	
	国(雇用・能力開発機構)立	82校
	職業能力開発総合大学校	1校
	都道府県立	185校
	市立	1校
	障害者職業能力開発校	19校

2 公共職業能力開発施設内訳

区 分	職業訓練の種類	設置主体	施設数
職業能力開発大学校	高卒者等に対する高度な職業訓練を実施(専門課程) 専門課程修了者等に対する高度で専門的かつ応用的な職業訓練を実施(応用課程)	雇用・能力開発機構	10
職業能力開発短期大学校	高卒者等に対する高度な職業訓練を実施(専門課程)	雇用・能力開発機構 都道府県	19
職業能力開発促進センター	離職者及び在職者に対する短期間の職業訓練を実施	雇用・能力開発機構	62
生涯職業能力開発促進センター(アビリティガーデン)	ホワイトカラーに対する先導的・モデル的な職業訓練コースの開発と実施	雇用・能力開発機構	(1)
高度職業能力開発促進センター	中堅技術者等を対象としたハイテク関連の高度な職業訓練を実施	雇用・能力開発機構	(1)
職業能力開発校	中卒・高卒者等、離職者及び在職者に対する職業訓練を実施	都道府県	185
		市町村	1
障害者職業能力開発校	障害者の能力、適性等に応じた職業訓練を実施	国(注) 都道府県	13 6
職業能力開発総合大学校	職業訓練を担当する指導員の養成、職業能力の開発及び高度な職業訓練を総合的に実施	雇用・能力開発機構	1

()内は内数

(注)：運営は、独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構(2)及び都道府県(11)に委託している。